



大津市報道資料  
市政記者各位

お問い合わせ先

担当者	警防課 救助係		担当： 長戸・結城		
連絡先	077-525-9903		内線 5052		
総合計画 位置付け	基本 方針	基本 政策	施策	取組の 方向性	主な 取組
	3	9	23	1	1

令和4年10月20日

**瀬田川流水域で水難救助訓練を実施します  
～レジャーや局地的豪雨による災害に対応するための水難救助訓練～**

このたび大津市消防局では、瀬田川流水域で水難救助訓練を実施いたします。

流水域での救助活動は、琵琶湖等の止水域で潜水を伴う活動とは異なり、河川等において水の流れが発生している状況下での活動となることから、特に危険で切迫した中での迅速・的確な判断が必要となり、特別な装備と技術が求められます。

当市消防局は、平成30年に岡山県倉敷市で発生した豪雨災害へ出動し、河川が氾濫した区域において救助活動に従事した経験を踏まえて、救助隊員が安全、迅速に市民を救出するために、更なる技術の向上が欠かせないことから、当該訓練を実施するものです。

なお、大規模災害発生時における連携強化のため、他の消防本部及び他の機関も訓練に参加します。

記

1 日 時

令和4年10月27日（木） 10時00分から17時00分まで

令和4年10月28日（金） 10時00分から17時00分まで

2 場 所

座学講習（午前）：大津市南消防署

実技訓練（午後）：瀬田川（鹿跳橋付近）

3 主催者等

大津市消防局

#### 4 参加予定機関

東近江行政組合消防本部、乙訓消防組合消防本部、尼崎市消防局、堺市消防局、姫路市消防局、京都府警察本部

#### 5 その他

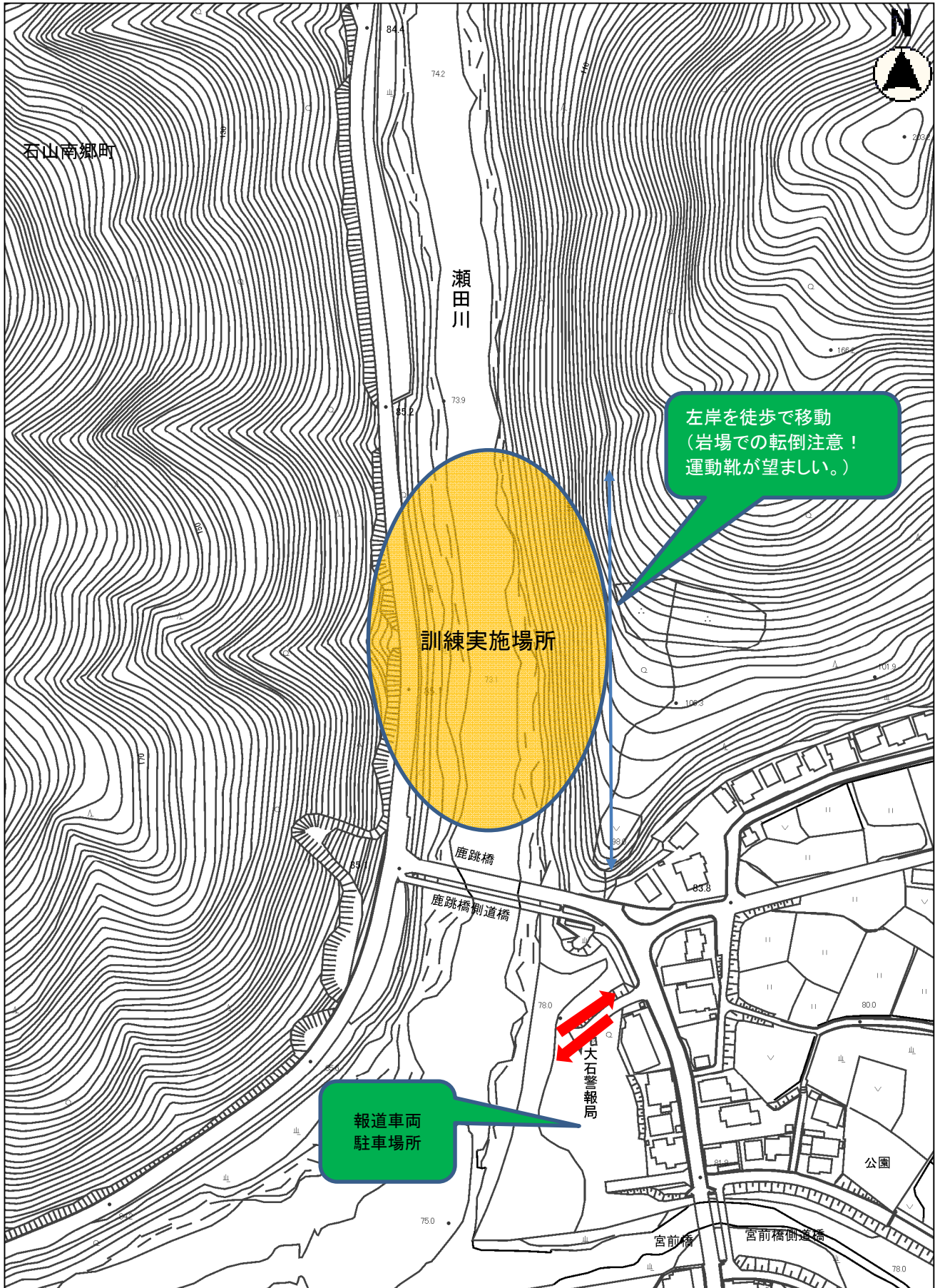
- (1) 訓練当日は小雨決行ですが、瀬田川洗堰放流量が毎秒100m<sup>3</sup>を超える場合は原則訓練を中止します。消防局から中止の連絡はいたしませんので、取材を希望される場合は当日に消防局警防課へお問い合わせ下さい。
- (2) 訓練場所は足元が悪いため、運動靴等の動きやすい服装で来場ください。
- (3) 取材の際はマスクの着用をお願いします。

#### 6 資 料

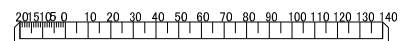
別紙1 訓練実施場所

別紙2 訓練要綱





縮尺 1 : 2500



## 令和 4 年度流水救助訓練実施要綱

### 1 訓練目的

#### (1) 流水域の特性把握及び安全管理意識の向上

流水域という特殊環境の特性を知り、実際に体感することで、救助者自身の安全確保について考え、無事故で任務を遂行するための知識習得を目指す。

#### (2) 流水域における救助技術の習得

流水域における救助活動の基本技術（各種スイム、スローバック取扱い等）及び救助活動に活用する技術（ラフトボート取扱い、ライブベイトレスキュー等）の訓練を実施することにより、段階的な技術習得を目指す。

#### (3) 指導的立場を担う人材の育成

他本部の参加隊員に対する指導者として訓練に参加することで、指導力及び統率力の向上を目指し、次世代を牽引する人材の育成を目指す。

### 2 公開日時

令和 4 年 10 月 27 日（木） 10 時 00 分～17 時 00 分まで

令和 4 年 10 月 28 日（金） 10 時 00 分～17 時 00 分まで

### 3 訓練場所

座学講習（午前）：大津市南消防署

実技訓練（午後）：瀬田川（鹿跳橋上流）

### 4 訓練内容

#### (1) 座学講習

#### (2) 基本訓練（スローバッグ、ベーシックスイム、ライブベイトレスキュー）

#### (3) 応用訓練（レスキューショット、ラフトボート、ハイライン）

#### (4) 陸上支援活動訓練